

焼津市国土強靱化地域計画 重点化プログラム推進のための主要な取組と進捗状況(令和4年度末現在)

1 大規模自然災害が発生したときでも人命の保護が最大限図られる

1-1 市街地における地震による建物等の倒壊や火災による多数の死傷者の発生

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
住宅の耐震化率	93.4%	94.0%
会下ノ島石津土地区画整理事業の進捗率(住宅の耐震化)	82.5%	86.1%
特定建築物(372棟)の耐震化率	96.8%	96.8%
市有公共建築物(315棟)の耐震化率	97.5%	97.5%
家具類を固定している世帯の割合	79.0%	100%
特定天井を有する市有建築物(8施設10室)の対策実施率	70.0%	77.8%
避難地となる公園(16箇所、13.8ha)の整備率(土地区画整理地内)	85.9%	85.9%
避難地となる公園用地(19,267㎡)の確保率(会下ノ島石津土地区画整理事業)	0.0%	13.0%
避難地となる公園用地(11箇所、7.97ha)の確保率(南部土地区画整理事業)	100%	100% 【2018】
大井川防災広場(14.3ha)の整備率	53.1%	57.1%
津波避難路上にある市管理橋梁(122橋)の耐震化率	71.3%	72.1%
避難路となる市道(1,329m)の水路の暗渠化率	103.5%	100%
避難路(11,314m)の整備率(会下ノ島石津土地区画整理事業)	82.6%	85.7%
緊急輸送路沿いの危険なブロック塀(1,003箇所)の耐震化率	43.4%	44.4%
橋梁長寿命化修繕計画の策定(5年ごと策定)	100%	100% 【2019】
橋梁長寿命化法定点検市管理橋梁(1,221橋)	88.0%	80.0%
橋梁長寿命化修繕対象橋梁(31橋)	8.1%	12.4%
トンネル法定点検(5年に1回)市管理トンネル(1箇所)	100%	100% 【2019】
道路ストック総点検(道路附属物)市管理横断歩道橋(5橋)	100%	100% 【2019】
耐震性貯水槽(70基)の整備率	58.6%	85.7%
消防団員(648人)の確保率	86.6%	88.0%
消防団ポンプ車の更新割合	81.8%	81.8%

1-2 大規模津波等による多数の死者の発生

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
レベル1津波に対する津波対策施設(大井川港内2,600m)の整備率	10.8%	10.8%
海岸堤防(大井川港海岸1,152m)の整備率	8.7%	8.7%
海岸堤防(大井川港海岸1,152m)の粘り強い構造への改良率	8.7%	8.7%
潮風グリーンウォークの盛土部の整備率	89.0%	92.0%
潮風グリーンウォークの植栽部の整備率	51.1%	61.7%
藤守川河口の津波対策の整備率	0.0% 協議中	0.0% 協議中
大井川港普通河川水門の整備率	0.0% 検討中	0.0% 検討中
大井川港内における胸壁及び陸閘の整備率	14.3%	14.3%

1-3 異常気象等による広域かつ長期的な市街地等の浸水

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
準用河川の改修率	54.0%	54.0%
防災拠点施設の整備箇所数	100%	100%
水防監視システムの整備率	41.7%	50.0%

1-4 大規模な土砂災害による多数の死傷者の発生

1-5 情報伝達の不備や災害に対する意識の低さ等による避難行動の遅れ等で多数の死傷者の発生

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
市内の同報無線子局デジタル化済の割合(200基)	100%	100% 【2018】
市民防災リーダー育成講座の受講者数(80人/年)の割合	97.5%	100% 維持
女性が役員として参画している自主防災組織の割合	51.3%	90.0%
防災学習室の延べ来館者数(20,000人以上/年)の達成率	51.9%	100%
防災行動の手引の作成、全戸配布の達成率	100%	100% 【2016】
防災資機材を整備・更新している自主防災会の割合	100%	100% 維持
男女共同参画の視点を取り入れた防災意識の向上(年1回以上の啓発の実施率)	0%	100% 維持
中・高校生が訓練に参加してる自主防災組織の率	47.5%	100%

避難訓練の実施率(3回/年)	66.7%	100% 維持
自主防災組織における地域防災訓練の実施率	100%	100% 維持
水防演習の実施率(1回/年)	100%	100% 維持
土砂災害に対する防災訓練の実施率(1回/年)	100%	100% 維持
市内在住外国人への母国語による防災情報の提供率(年1回以上)	100%	100% 維持
多言語ガイドブックの改定率	100%	100% 維持

2 大規模自然災害発生直後から救助・救急、医療活動等が迅速に行われる

2-1 被災地での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
7日以上の食料を備蓄している市民の割合	21.3%	100%
7日以上の飲料水を備蓄している市民の割合	21.3%	100%
緊急物資(食料681,370食)の備蓄率	100%	100%
災害時用給水車の整備率(2台)	100%	100% 維持

2-2 長期にわたる集落の孤立

2-3 救助・救急、医療活動のためのエネルギー供給の長期途絶

2-4 想定を超える大量かつ長期の帰宅困難者(観光客を含む)への食料・飲料水等の供給不足

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
緊急物資(食料681,370食)の備蓄率【再掲】	100%	100%

2-5 医療施設及び関係者等の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶による医療機能の麻痺

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
救急救命士(78人)の確保率	100%	100%
医療救護資機材を整備(更新を含む)した救護所の割合	100%	100% 維持
医療救護資機材(更新を含む)の整備率	100%	100% 維持

2-6 被災地における疫病・感染症等の大規模発生

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
汐入下水処理場(5施設)の耐震化率	100%	100% 【2020】
公共下水道の下水道管渠(171km)の耐震化率	14.4%	14.4%

2-7 避難所が適切に運営できず避難所の安全確保ができない事態

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
地域住民・市防災担当者、学校との運営会議実施率	100%	100% 維持

2-8 緊急輸送路等の途絶により救急・救命活動や支援物資の輸送ができない事態

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
補強を必要とする橋梁(44橋)の耐震化率	95.5%	95.5%
市道三ヶ名小屋敷線の整備率(240m)	60.6%	61.5%
市道保福島大島新田線の整備率(215m)	59.0%	65.7%
市道栄田線の舗装整備率(1,200m)	70.0%	70.0%
市道0103号線の舗装整備率(2,070m)	32.2%	48.8%
平成7・8年度に調査した緊急輸送路等沿い建築物等の落下物対策の実施率(72棟)	79.2%	81.9%
平成7・8年度及び平成17年度に調査した緊急輸送路等沿いの危険なブロック塀の耐震改修実施率(1003箇所)	43.4%	44.4%
市道越後島元大橋線等の整備率(1,382m)	23.1%	29.3%

3 大規模自然災害発生直後から必要不可欠な行政機能は確保する

3-1 市の職員・施設等の被災による行政機能の大幅な低下

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
市有公共建築物(315棟)の耐震化率【再掲】	97.5%	97.5%
防災学習室の延べ来館者数(20,000人以上/年)の達成率【再掲】	100%	100%
本部運営訓練の実施率(2回/年)	100%	100% 維持
焼津市業務継続計画の見直し率	100%	100% 維持
水防演習の実施率(1回/年)【再掲】	100%	100% 維持
土砂災害に対する防災訓練の実施率(1回/年)【再掲】	100%	100% 維持

4 大規模自然災害発生直後から必要不可欠な情報通信機能は確保する

4-1 電力供給停止等による情報通信の麻痺・長期停止

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
市内の同報無線子局デジタル化済の割合(200基)【再掲】	100%	100% 【2018】

4-2 同報無線等情報伝達の中断等により災害情報が必要な者に伝達できない事態

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
市内の同報無線子局デジタル化済の割合(200基)【再掲】	100%	100% 【2018】

5 大規模自然災害発生後であっても、経済活動（サプライチェーンを含む）を機能不全に陥らせない

5-1 サプライチェーンの寸断等による企業の生産力低下による経済活動の停滞

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
事業所(100人以上)の事業継続計画(BCP)策定率	57.6%	80.0%

5-2 社会経済活動、サプライチェーンの維持に必要なエネルギー供給の停止

5-3 焼津漁港及び大井川港の機能停止

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
海岸堤防(大井川港海岸1,152m)の整備率【再掲】	8.7%	8.7%
海岸堤防(大井川港海岸1,152m)の粘り強い構造への改良率【再掲】	8.7%	8.7%

5-4 基幹的交通ネットワーク(陸上、海上)の機能停止

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
補強を必要とする橋梁(44橋)の耐震化率【再掲】	95.5%	95.5%
市道三ヶ名小屋敷線の整備率(240m)【再掲】	60.6%	61.5%
市道保福島大島新田線の整備率(215m)【再掲】	59.0%	65.7%
市道栄田線の舗装整備率(1,200m)【再掲】	70.0%	70.0%
市道0103号線の舗装整備率(2,070m)【再掲】	32.2%	48.8%
平成7・8年度に調査した緊急輸送路等沿い建築物等の落下物対策の実施率(72棟)【再掲】	79.2%	81.9%
平成7・8年度及び平成17年度に調査した緊急輸送路等沿いの危険なブロック塀の耐震改修実施率(1,003箇所)【再掲】	43.4%	44.4%
市道越後島元大橋線等の整備率(1,382m)【再掲】	23.1%	29.3%

5-5 食料等の安定供給の停滞

6 大規模自然災害発生後であっても、生活・経済活動に必要最低限の電気、ガス、上下水道、燃料、交通ネットワーク等を確保するとともに、これらの早期復旧を図る

6-1 電力供給ネットワーク(発電所、送配電設備)や石油・LPガスサプライチェーンの機能の停止

6-2 上水道等の長期間にわたる供給停止

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
基幹管路の耐震化率	42.6%	42.1%
災害時用給水車の整備率(2台)【再掲】	100%	100% 維持

6-3 汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
汐入下水処理場(5施設)の耐震化率【再掲】	100%	100% 【2020】
公共下水道の下水道管渠(171km)の耐震化率【再掲】	14.4%	14.4%

6-4 地域交通ネットワークが分断する事態

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
補強を必要とする橋梁(44橋)の耐震化率【再掲】	95.5%	95.5%
市道三ヶ名小屋敷線の整備率(240m)【再掲】	60.6%	61.5%
市道保福島大島新田線の整備率(215m)【再掲】	59.0%	65.7%
市道栄田線の舗装整備率(1,200m)【再掲】	70.0%	70.0%
市道0103号線の舗装整備率(2,070m)【再掲】	32.2%	48.8%

6-5 応急仮設住宅等の住居支援対策の遅延による避難生活の長期化

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
第4次被害想定による必要戸数(2,551戸)建設のための建設用地確保率	100%	100% 【2017】
毎年行う市登録被災建築物応急危険度判定士に対する参集訓練における伝達率	93.0%	91.7%

6-6 被災者へのきめ細かな支援の不足による心身の健康被害の発生

7 制御不能な二次災害を発生させない

7-1 市街地での大規模火災の発生

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
耐震性貯水槽(70基)の整備率【再掲】	58.6%	85.7%
消防団員(648人)の確保率【再掲】	86.6%	88.0%
消防団ポンプ車の更新割合【再掲】	81.8%	81.8%

7-2 焼津漁港及び大井川港周辺の石油タンク等の災害発生

7-3 沿線・沿道の建物倒壊による直接的な被害及び交通麻痺

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
住宅の耐震化率【再掲】	93.4%	94.0%
会下ノ島石津土地区画整理事業の進捗率(住宅の耐震化)【再掲】	82.5%	86.1%
特定建築物(372棟)の耐震化率【再掲】	96.8%	96.8%

7-4 風評被害等による市内経済等への甚大な影響

7-5 原子力発電所の事故に伴う放射性物質の放出による甚大な影響

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
原子力災害時の避難計画の策定率	100%	100%
原子力防災資機材(放射線測定器、防護服等)の整備率	100%	100% 【2017】
避難計画に基づく継続的な原子力防災訓練の実施率	100%	100% 維持

8 大規模自然災害発生後であっても、地域社会・経済が迅速に再建・回復できる条件を整備する

8-1 大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復旧・復興が大幅に遅れる事態

8-2 道路啓開等の復旧・復興を担う人材等の不足により復旧・復興が大幅に遅れる事態

8-3 地域コミュニティの崩壊、治安の悪化等により復旧・復興が大幅に遅れる事態

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
市民防災リーダー育成講座の受講者数(80人/年)の割合【再掲】	97.5%	100% 維持
女性が役員として参画している自主防災組織の率【再掲】	51.3%	90.0%
中・高校生が訓練に参加して自主防災組織の率【再掲】	47.5%	100%

8-4 高速道路等の基幹インフラの損壊により復旧・復興が大幅に遅れる事態

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
補強を必要とする橋梁(44橋)の耐震化率【再掲】	95.5%	95.5%
市道三ヶ名小屋敷線の整備率(240m)【再掲】	60.6%	61.5%
市道保福島大島新田線の整備率(215m)【再掲】	59.0%	65.7%
市道栄田線の舗装整備率(1,200m)【再掲】	70.0%	70.0%
市道0103号線の舗装整備率(2,070m)【再掲】	32.2%	48.8%
津波浸水域内(6.07km ²)の街区官民境界実施率	100%	100% 【2021】
会下ノ島石津土地区画整理事業の事業進捗率	82.5%	86.1%
南部土地区画整理事業の出来形確認測量(166.4ha)の進捗率	100%	100% 【2019】
人口集中地区(DID)かつ、津波浸水想定区域(12.83km ²)の閲覧完了進捗率	87.3%	91.2%

8-5 地盤沈下等による長期にわたる浸水被害の発生により復旧・復興が大幅に遅れる事態

強靱化に関する取組・具体的指標	進捗率 (2022)	目標値 (2023)
レベル1津波に対する津波対策施設(大井川港内2,600m)の整備率【再掲】	10.8%	10.8%
海岸堤防(大井川港海岸1,152m)の整備率【再掲】	8.7%	8.7%
海岸堤防(大井川港海岸1,152m)の粘り強い構造への改良率【再掲】	8.7%	8.7%
潮風グリーンウォークの盛土部の整備率【再掲】	89.0%	92.0%
潮風グリーンウォークの植栽部の整備率【再掲】	51.1%	61.7%
藤守川河口の津波対策の整備率【再掲】	0.0% 協議中	0.0% 協議中
大井川港普通河川水門の整備率【再掲】	0.0% 検討中	0.0% 検討中
大井川港内における胸壁及び陸閘の整備率【再掲】	14.3%	14.3%

8-6 被災者の住居や職の確保ができず生活再建が大幅に遅れる事態

9 防災・減災と地域成長を両立させた魅力ある地域づくり

9-1 企業・住民の流出等による地域活力の低下